

令和 7 年 6 月 3 0 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	6 年度から 7 年度	
会 社 名	株式会社 共進電気	
住 所	〒395-0812 飯田市松尾代田1506	
代 表 者 名	代表取締役 宮下 豪裕	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	営業部	
担 当 者 名	松葉 志郎	
連 絡 先	T E L	0265-35-7865
	F A X	0265-35-7029
	電子メールアドレス	kyoshin@e-kyoshin.com
ホームページアドレス	https://kyoshin-denki.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

SDGS 推進企業としての自覚と責任において、施工品質確保、長寿命化を見据えた製品の選択によって産業廃棄物の排出抑制に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	55.0 m ³	50.22 m ³	61.4 m ³	60.1 m ³
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	15.0 m ³	-m ³	17.2 m ³	8.1 m ³
売上高の推移 (円)	450,000,000.-	475,416,890.-	496,531,000.-	421,117,000.-

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

1. 産業廃棄物管理責任者を中心として組織的に排出抑制の意識を高める。
2. 産業廃棄物のマニフェストを引き続き情報公開する。公開場所は当事業所管理センターで行う。
所在地 下伊那郡豊丘村河野8459-1
電話番号 0265-35-7865
3. 不適正処理が生じた場合は、産業廃棄物管理責任者が原因究明と再発防止策を講じる。
4. リサイクル促進に向けた取組として、設計段階からリサイクル製品を積極的に選定する。
5. 独自に取り組む事項として、倉庫の収納空間を確保し、仮設工事等で役割を終えた配管材、電線・ケーブル類は、物理的・電氣的に問題ないものはストックしておき再利用に努める。
ただし、新規工事には使用せず、主に仮設や修繕等代替品として活用する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種 別	当年度目標値	過年度実績値		
	7 年度 目標値	6 年度 実績値	5 年度 実績値	4 年度 実績値
電 線	95%以上	95%	94%	94%
砕 石	100%以上	0	90%	90%
再生紙	100%以上	100%	0	0
全 体	95.05%	94.4%	93.6%	93.2%